

平成28年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<h3>1 一人一人の児童生徒の尊重</h3> <p>学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>27.5%</td><td>61.4%</td><td>10.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>51.7%</td><td>37.8%</td><td>7.5%</td><td>2.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>44.9%</td><td>53.1%</td><td>2.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table> <p>1児童の4は昨年より8%低くなったが、保護者や教師は10%高くなった。児童のもつ素晴らしいを多方面から見ながら児童に学んでいくと同時に児童にも伝えていく。2友だちへの思いやりは概ね良好であるが、仲良くできていないと答える児童が僅かだがいる。早い時期における学級づくりの大事さを職員全体で共通理解を図る。3道徳推進教師による道徳の時間、親子道徳、心タイムの実践と啓発ができてきている成果である。保護者には僅かだが「1」と回答していることから、本年度はできなかったが道徳の時間の授業参観や今後も学校便り、学年・学級通信での啓発を継続する。</p>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	27.5%	61.4%	10.0%	0.0%	0.0%	児童	51.7%	37.8%	7.5%	2.0%	0.0%	教職員	44.9%	53.1%	2.0%	0.0%	0.0%	<h3>2 友達への思いやり</h3> <p>子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>48.5%</td><td>47.9%</td><td>3.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>72.0%</td><td>23.9%</td><td>4.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>12.2%</td><td>83.7%</td><td>4.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	48.5%	47.9%	3.0%	0.0%	0.0%	児童	72.0%	23.9%	4.1%	0.0%	0.0%	教職員	12.2%	83.7%	4.1%	0.0%	0.0%	<h3>3 道徳・心の教育の充実</h3> <p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>30.1%</td><td>60.8%</td><td>9.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>36.7%</td><td>63.3%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	30.1%	60.8%	9.1%	0.0%	0.0%	児童	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	教職員	36.7%	63.3%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	27.5%	61.4%	10.0%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	51.7%	37.8%	7.5%	2.0%	0.0%																																																																					
教職員	44.9%	53.1%	2.0%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	48.5%	47.9%	3.0%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	72.0%	23.9%	4.1%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	12.2%	83.7%	4.1%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	30.1%	60.8%	9.1%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	36.7%	63.3%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																					

②確かな学力を育む教育の推進

<h3>4 意欲的な学習態度</h3> <p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>36.8%</td><td>54.0%</td><td>9.2%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>46.0%</td><td>44.2%</td><td>9.8%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>12.2%</td><td>81.6%</td><td>6.2%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	36.8%	54.0%	9.2%	0.0%	0.0%	児童	46.0%	44.2%	9.8%	0.0%	0.0%	教職員	12.2%	81.6%	6.2%	0.0%	0.0%	<h3>5 授業力向上</h3> <p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>36.8%</td><td>55.0%</td><td>8.2%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>46.2%</td><td>39.4%</td><td>14.4%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>32.7%</td><td>67.3%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	36.8%	55.0%	8.2%	0.0%	0.0%	児童	46.2%	39.4%	14.4%	0.0%	0.0%	教職員	32.7%	67.3%	0.0%	0.0%	0.0%	<h3>6 ICT活用</h3> <p>先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>23.8%</td><td>55.6%</td><td>18.6%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>54.2%</td><td>31.0%</td><td>14.8%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>24.5%</td><td>61.2%</td><td>14.3%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	23.8%	55.6%	18.6%	0.0%	0.0%	児童	54.2%	31.0%	14.8%	0.0%	0.0%	教職員	24.5%	61.2%	14.3%	0.0%	0.0%
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	36.8%	54.0%	9.2%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	46.0%	44.2%	9.8%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	12.2%	81.6%	6.2%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	36.8%	55.0%	8.2%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	46.2%	39.4%	14.4%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	32.7%	67.3%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	23.8%	55.6%	18.6%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	54.2%	31.0%	14.8%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	24.5%	61.2%	14.3%	0.0%	0.0%																																																																					

4・5については概ね良好であるが、保護者と児童に僅かだが「1」と回答している。5については教師は全員ができていて感じているが、児童はそう思っておらずギャップがある。この事実を誠実に受け止め、児童の授業中における様子をつぶさに捉えながら授業をする必要がある。学力向上には学習意欲の向上も欠かせない。児童が「学びたくなる」授業づくりにさらに努めたい。

6教師の評価は昨年度より高くなっているが、保護者は変わらない。ICTの効果的な活用場面について学級通信で紹介するなどして保護者に紹介していく。

③健やかな体を育む教育の推進

<h3>7 健康づくり</h3> <p>子どもは、好き嫌いをなく食事をして適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>37.9%</td><td>50.7%</td><td>11.4%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>45.3%</td><td>37.6%</td><td>17.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>4.1%</td><td>65.3%</td><td>30.6%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	37.9%	50.7%	11.4%	0.0%	0.0%	児童	45.3%	37.6%	17.1%	0.0%	0.0%	教職員	4.1%	65.3%	30.6%	0.0%	0.0%	<h3>8 児童生徒理解</h3> <p>先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとして努めていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>36.5%</td><td>53.3%</td><td>10.2%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>49.4%</td><td>35.8%</td><td>14.8%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>46.9%</td><td>53.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	36.5%	53.3%	10.2%	0.0%	0.0%	児童	49.4%	35.8%	14.8%	0.0%	0.0%	教職員	46.9%	53.1%	0.0%	0.0%	0.0%	<h3>9 いじめや問題への対応</h3> <p>学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>29.0%</td><td>51.7%</td><td>19.3%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>65.1%</td><td>22.3%</td><td>12.6%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>67.3%</td><td>32.7%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	29.0%	51.7%	19.3%	0.0%	0.0%	児童	65.1%	22.3%	12.6%	0.0%	0.0%	教職員	67.3%	32.7%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	37.9%	50.7%	11.4%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	45.3%	37.6%	17.1%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	4.1%	65.3%	30.6%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	36.5%	53.3%	10.2%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	49.4%	35.8%	14.8%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	46.9%	53.1%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	29.0%	51.7%	19.3%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	65.1%	22.3%	12.6%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	67.3%	32.7%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																					

7運動はしているものの、睡眠、食事については家庭での理解と協力が必要である。家庭も巻き込んだ食育の推進を積極的に進める。

8教職員は児童のよさを見つけているが、児童はそれほど実感していない。教育活動において全職員で児童のよさを見つけ褒めたり認めたりする声かけを積極的に行う必要がある。9教職員はいじめや問題への対応ができていて感じているものの、あまり対応してもらっていないと感じている児童もいる。納得のいく解決ができていないか児童に問うてみたり、小さな悩みでも抱えてはいないか観察したり、コミュニケーションをとったりしながら解決の必要がある。

①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

<h3>10 学校の支援体制</h3> <p>学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>30.4%</td><td>56.5%</td><td>13.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>46.9%</td><td>51.0%</td><td>2.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	30.4%	56.5%	13.1%	0.0%	0.0%	児童	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	教職員	46.9%	51.0%	2.1%	0.0%	0.0%	<h3>11 安全と事故防止</h3> <p>学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>31.5%</td><td>59.0%</td><td>9.5%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>71.1%</td><td>23.5%</td><td>6.4%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>49.0%</td><td>49.0%</td><td>2.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	31.5%	59.0%	9.5%	0.0%	0.0%	児童	71.1%	23.5%	6.4%	0.0%	0.0%	教職員	49.0%	49.0%	2.0%	0.0%	0.0%	<h3>②最適な学習環境の整備</h3> <h3>12 施設・設備の安全管理</h3> <p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>28.8%</td><td>61.8%</td><td>9.4%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>57.2%</td><td>33.5%</td><td>9.3%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>42.9%</td><td>55.1%</td><td>2.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	28.8%	61.8%	9.4%	0.0%	0.0%	児童	57.2%	33.5%	9.3%	0.0%	0.0%	教職員	42.9%	55.1%	2.0%	0.0%	0.0%
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	30.4%	56.5%	13.1%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	46.9%	51.0%	2.1%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	31.5%	59.0%	9.5%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	71.1%	23.5%	6.4%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	49.0%	49.0%	2.0%	0.0%	0.0%																																																																					
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																																																					
保護者	28.8%	61.8%	9.4%	0.0%	0.0%																																																																					
児童	57.2%	33.5%	9.3%	0.0%	0.0%																																																																					
教職員	42.9%	55.1%	2.0%	0.0%	0.0%																																																																					

10「わからない」と回答する保護者が見られるようになった。インクルーシブ教育についてさらに啓発が必要である。11三者の評価が昨年度より増加し、安全や事故防止への意識が高まってきた。大きな事故やけはなかった。

12安全点検後、修理等に迅速に対応している。危険な場合には、児童へ注意喚起を行い、職員が共通理解して指導に当たっている。

③家庭・地域社会との連携強化

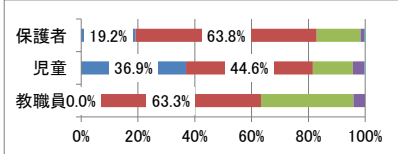
<h3>13 教育方針・目標の理解</h3> <p>学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>26.4%</td><td>58.5%</td><td>15.1%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>64.5%</td><td>28.7%</td><td>6.8%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>30.6%</td><td>69.4%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	26.4%	58.5%	15.1%	0.0%	0.0%	児童	64.5%	28.7%	6.8%	0.0%	0.0%	教職員	30.6%	69.4%	0.0%	0.0%	0.0%	<h3>14 家庭や地域との連携協力</h3> <p>学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。</p> <table border="1"> <tr><th>回答者</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思う</th><th>どちらかといえば、そう思わない</th><th>そう思わない</th><th>無回答</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>28.5%</td><td>52.9%</td><td>18.6%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>児童</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>30.6%</td><td>69.4%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td><td>0.0%</td></tr> </table>	回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答	保護者	28.5%	52.9%	18.6%	0.0%	0.0%	児童	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	教職員	30.6%	69.4%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																												
保護者	26.4%	58.5%	15.1%	0.0%	0.0%																																												
児童	64.5%	28.7%	6.8%	0.0%	0.0%																																												
教職員	30.6%	69.4%	0.0%	0.0%	0.0%																																												
回答者	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	無回答																																												
保護者	28.5%	52.9%	18.6%	0.0%	0.0%																																												
児童	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																																												
教職員	30.6%	69.4%	0.0%	0.0%	0.0%																																												

13保護者・児童。教職員も昨年度より増加している。昨年度から継続して掲げている「う（運動）」「ほ（本を読む）」「め（めあて）」について、機会ある度に振り返っていることで、意識して取り組む児童も多い。14教職員の意識が100%となり、教職員も意識して地域や家庭と連携していることが分かる。

本校の教育

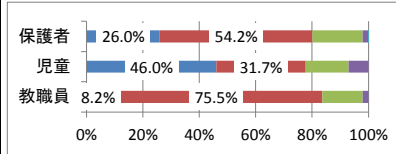
15 相手を大切に言葉づかい

子どもは、相手を大切に言葉づかいができていますか。



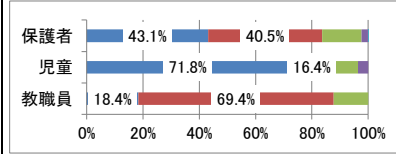
16 家庭学習の習慣

子どもは、毎日、忘れずに家庭学習をしていますか。



17 体力向上

子どもは、体力向上につながるような運動遊び(部活動も含む)ができていますか。



15相手を大切に言葉づかいの「4」または「3」は、昨年度に比べ保護者や児童は変わらないものの、教師は14%弱増えている。教職員は具体的な言葉を示しながら、どのような言葉がどのように相手に伝わるのかを意識的に指導していると思われる。合わせて道徳の時間の指導も計画的にきちんと行われており、今後も継続することで、子どもたちの言動にも現れてくると思われる。16家庭学習は、教師が一斉に同じ課題を出すだけでなく、子どもの状況に応じた課題を出している学級もあり、保護者や教師の評価は昨年度より高い。17体力向上について、本年度の地震による心と体のダメージを解消させようと、企業の助成金を活用して運動遊びの用具を増やし、積極的に遊びを奨励した。その結果、昨年度より保護者、児童、教職員全てにおいて評価が上昇した。寒暖であっても外で運動遊びをする子どもの数もかなり増えている。結果、体力向上だけでなく心の不安も解消にもつながっている。

来年度の具体的な取り組みについて

<豊かな心をはぐくむ教育の推進>道徳推進教師を中心に道徳の授業改善を行い、実践力を高める。その中で児童が互いを高め合う場や活動を広げる場を設定する。「心タイム」による「わたしたちの道徳」の読み聞かせだけでなく、担当する教職員の経験や思いを加えアレンジしたものを紹介し道徳実践につなぐ。
 <確かな学力を育む教育の推進>家庭学習で自ら学習する・したくなる課題を加えたり、選択したりしながら、自分で学習する楽しさを推奨する。
 <健やかな体を育む教育の推進>心と体はつながっていることを保健指導の時間だけでなく、家庭にも具体的数値や事例を挙げて話したり、たよりで紹介することを継続する。課題である食育についても新入児保護者や家庭教育学級で講話を取り入れて推進する。
 <いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実>早期発見・対応、何よりも予防に努めるため、「危機管理のさしすせそ」を全職員で意識して取り組む。後手にならぬよう、小さなことでも生徒指導主任や学年等に知らせ、記録に努めるとともに早期に組織で対応する。
 <子どもたちの身近な安全対策の充実>児童からも危ないという情報を寄せてもらい、すぐに確認し、指導すべきことを具体的に挙げて取り組む。地域での問題行動等について、地域諸団体と相談したり、情報を収集したりして連携を図って対応する。
 <最適な学習環境の整備>施設や設備で不具合があった場合はすぐに状況を把握し、学校で可能な場合は慎重に検討後、対処する。同時に教職員にも施設・設備の使い方について状況を知らせ、児童にもよい使い方を指導する。
 <家庭・地域社会との連携強化>本年度は学校評価の中間評価ができなかった。本年度の評価で落ち込んでいるところについて、安心メールを活用しながら項目を絞って評価を得たい。同時に学校教育活動にも保護者に積極的に参加してもらえるようホームページの学年コーナーの充実を図り、様子を知らせていく。
 <本校の教育>体力向上に努めてきたが、まだ昼休み等に室内に残っている児童もいる。全員外で運動遊びができるよう、児童会体育委員会などが企画する運動遊びイベントを次年度も継続して取り組んでいく。

学校関係者評価

- ・子どもの心のケアはカウンセラーや心のサポート相談員と協力しながらよくできている。
- ・学校や登下校の際に地震に遭遇した場合の命を守る体制はどうあるべきか。防災頭巾などの検討も今後必要であろう。
- ・全国学力学習状況調査の結果から、国語力をつける必要がある。国語力をつけるには読書が一番である。学校で懸命に取り組まれているが、家庭と連携した読書推進を考える必要がある。読むことで書くことにも成果が表れるであろう。
- ・これからも引き続き、体をよく動かして運動遊びを楽しませてほしい。
- ・社会の変化に伴って、家庭の環境が変わってきている。近所や地域と交流しない家庭もあるので、関わりやすい状況を学校や地域で作っていくことも大切である。